小3理科 太陽と地面のようす No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　日なたの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 明るいが、つめたくて、しめっている。
- ○ 暗くて、つめたくて、しめっている。
- ○ 明るくて、あたたかくて、かわいている。
- ○ 暗いが、あたたかくて、かわいている。

問2　温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

- ○ えきの先（えきだめ）
- ○ ひもをつけるあな
- ○ ガラスのつつ
- ○ めもりの数字

問3　太陽が動くと、それにともなって地面にできたかげも動く現象を何といいますか。

- ○ かげの形
- ○ かげの動き
- ○ かげの長さ
- ○ かげの濃さ

問4　地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

- ○ 太陽が動くから
- ○ 風がふくから
- ○ 地面が動くから
- ○ 雲が動くから

問5　時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

- ○ 北から南
- ○ 西から東
- ○ 南から北
- ○ 東から西

問6　温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

- ○ ななめ下から見上げる
- ○ ななめ上から見おろす
- ○ 直角（真横）にする
- ○ うしろからすかして見る

問7　目をいためないように、太陽を安全に見るときに使う道具はどれですか。

- ○ 温度計
- ○ 虫めがね
- ○ 方位磁針
- ○ しゃ光板

問8　理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

- ○ センチメートル
- ○ びょう
- ○ ど
- ○ グラム

問9　えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。

- ○ しゃ光ばん
- ○ 方位じしん
- ○ 虫めがね
- ○ 温度計

問10　温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

- ○ 温度計の一番上
- ○ 温度計の一番下
- ○ えきの先
- ○ 液がたまっている丸い部分

問11　太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようになりますか。

- ○ 高いところを通る
- ○ 高さが変わらない
- ○ 低いところを通る
- ○ 地面の近くを通る

問12　日かげの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ つめたくて、少ししめっている。
- ○ あたたかくて、かわいている。
- ○ つめたくて、かわいている。
- ○ あたたかくて、少ししめっている。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう